

分野・テーマ別のPR活動

【 GLO-berryJapan(株)/タイ FHT販売促進活動(9月) 報告】

日程 9月1日 ~ 8日 計8日間

出張者	会社名	役職	氏名
	GLO-berryJapan(株)	代表取締役	伊東良久
		担当	Labanalabhananda Donchanok

(出張目的)

インポーターCTIFoodSupply と共同にて「フード&ホテルレストラン タイランド」出展し販売促進活動を実施した。

(持参 果実等: 生果実は持参できず。貨物輸送も今回見送り)

GLO	葡萄各種	50kg	秀果園(JFS)
-----	------	------	----------

(日程)

日程	場所	内容
9月1日	バンコク	東京⇒タイ/バンコク移動
2日	バンコク	インポーターと事前打ち合わせ 来場者への対応方法確認
3日	バンコク	前日準備
4日~7日	バンコク	FTH
8日		バンコク⇒東京 帰国

商談件数	商談相手属性	今後継続	契約件数	目標金額(千円)
10	卸 小売り	有	0	8,500

(感想)

昨年と比べ購買力が低下したように思われる。同ブース内で和牛販売も実施しているが昨年より売上減少との事。来場者も減少しているよう。タイ経済もタイパーツ高の影響で下降気味になってきたか?質より価格になりそう。

昨年も同展示会に CTIFoodSupplyと共同にて出展した。この展示会は、外食産業向けの食・厨房機器等を主とし展示のみならず即売会でもあり、今回は販売促進活動とともに 即売会にする予定であった。

8月25日以降 タイ国レギュレーション変更に対応すべく

園地登録・梱包施設登録及び梱包施設認証(JFS)も

GLOグループである (株)秀果園が取得し準備は整っていた。

全ての書類をタイ側インポーター(CTIFoodSupply)に提出。

CTIFodSupplyより、輸入レギュレーション変更に伴い、書類が不足と連絡あり

何度説明しタイ国輸入関連部署と交渉するも、FDAより「ハセップ・ISOでないとダメ」との事で輸入許可が出ずキャンセルとなる。

展示会においては、バンコク内市場にて日本産葡萄「シャインマスカット」を購入し展示・試食及び今後果実の出荷スケジュールを説明するのみとなる。

(CTI Food Supply 出品例)

水産品(宮城県産牡蠣・ホタテ・鮭及び加工品) 和牛(仙台牛)

【Food & Hotel Thailand 2019】

